(昭和30年6月15日第三種郵便物認可) 号外

号外 北区版

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100－8910
東京都千代田区永田町1－11－23
電話 東京 03(3581) 6211(代表)
定価1部 108円(税込み)
＜毎週火曜日発行＞
自由民主党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

まきはらひでき 命懸けで取り組んできた 北部医療センター ついに完成!!

さいたま北部医療センターの竣工式・内覧会が2月11日に行われました。

竣工式に来るまでどれほど困難な道であったか。初当選以来、社会保険病院存続の陳情、宮原メディカルセンターの移転、地元の皆様の署名簿を厚生労働省に運び込んでの必死の訴え、国会での何度もの質問、累積債務の扱い、社保庁解体に伴う新病院のあり方の検討、国からの移転費用の支出、さいたま市や埼玉県との交渉などなど、私自身にとっては落選中も含めた14年の議員生活で最も大きなエネルギーをかけた事業でした。

ようやく、ここまで来たのは田中孝之北区連合自治会長をはじめとする地域の皆様の思いがあったからです。上野東京ライン創設の時もそうでしたが、不可能だと思われたことも皆様と頑張り続ければ可能になるのです。地域の皆様の安心に繋がる病院となるよう引き続き後押ししてまいります。

衆議院内閣委員長 牧原秀樹

マッキーマニフェスト

日本をこういう国にしたい 皆様応援してください! 生まれて良かった 世界一長生きが幸せな国へ

1 私たちの国を、笑顔と優しさあふれる国にします。

ITや人工知能、グローバル化の時代だからこそ、本来の日本人が持つ優しさ、親切心、支え合いを大切にする国にします。平和を守り、暴力をなくしていきます。

2 みなさまの社会保障、社会福祉、年金、雇用と労働を守ります。

厚生労働副大臣として働き方改革法案をまとめました。

一人一人の個性や能力が最大限活かされ、仕事と家族・私生活のバランスが取れ、年齢や性別等にかかわらず、皆が活躍できる社会をつくります。そして年金、医療、介護、障害・難病福祉、子育て支援、健康増進、食の安全なども守ります。

3 障害や病気、虐待、犯罪被害者など弱いものの一番の力になります。

落選中、一番苦しい時に地元の皆様からお支えいただきました。一番つらいとき苦しい時に力になれる存在であることが信条です。どんな立場の方も安心して暮らしていける国をつくります。

4 豊かな地球環境を未来に残すために、環境問題をリードします。

たとえどんなに金銭的に豊かになっても、地球自体が滅んでしまっては意味がありません。環境は今や地球全体の緊急課題です。

環境政務官時代及びその後も地球温暖化防止、自然や生態系保護、動物の殺処分ゼロ、再生可能エネルギー推進政策などをリードしています。

知的財産権保護も含めた技術支援も最大限に行い、日本が経済面でも環境を核と出来るように強化していきます。

5 確かな外交、さらなる経済発展。そして国際競争に勝つ日本をつくります。

様々な技術力や安全保障状況が目まぐるしく動き、グローバルなパワーオブバランスが激動する中、世界の中で置いて行かれるわけにはいきません。やはり経済をしっかりすることが雇用の確保や社会保障、福祉財源確保にも大切です。「世界をリードする日本」をつくります。

6 政策本位の政治をつくります。

少子高齢化、巨額の財政赤字、国際競争力の低下など、日本には今、多くの危機が迫っています。国会は選挙や権力のためにあるのではありません。国会は議論する場です。私は審議拒否をしたことはありません。今後も致しません。日本にとって真に必要な議論を行える国会をつくり、未来に必要な政策を打ち立てていく政治をつくります。

国・県・市 一致団結!

地域の課題にはともに取り組んでおります

鈴木ひろし県議会議員 ご勇退

皆様の温かいご支援により、市会そして県会にて30年間充実した議員活動を送ることができました。これもひとえに皆様のおかげと感謝申し上げます。

県議会議員
鈴木ひろし

衆議院議員
牧原ひでき

市議会議員

伊藤まなぶ
048-668-6065
048-668-6066
さいたま市北区宮原町3-326-1 2F

続 まっすぐに、マナブ。

●安心出来る医療・福祉の街に!
さいたま市北部の医療拠点と不足しがちな小児医療の充実

●子育てがしやすい街に!
※ 学童保育の充実
※ 低年齢(0～2歳)保育園の充実
※ 病児保育の新設

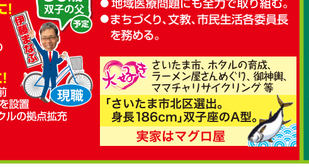
●世代や地域がつながる街に!
※ 地域コミュニティーの強化
※ 大切な伝統文化の充実

●災害に強い街に!
※ ゲリラ豪雨などの水害対策を強化
※ 災害時の各機関との連携を充実

●ホットする街に!
※ ニューシャトルの駅前地域の公園にトイレを設置
※ コミュニティーサイクルの拠点拡充
※ 安心・安全な学校通学路の確保

伊藤まなぶ プロフィール

- 北区育ち。
- 宮原幼稚園、泰平小学校、栄東中・高でマナブ。
- 大学卒業後、国会議員の公設第一秘書などを経験。
- 多くの政策立案、地域課題などに取り組む。
- 現在、さいたま市議会議員。
- 市議会最年少。(さいたま市北区選出)
- 地域医療問題にも全力で取り組む。
- まちづくり、文教、市民生活各委員長を務める。



大好き
さいたま市、ホタルの育成、ラーメン屋さんめぐり、御神輿、ママチャリサイクリング 等

「さいたま市北区選出。身長186cm」双子座のA型。
実家はマグロ屋

市議会議員

関根 信明
048-664-1313
048-663-7283
さいたま市北区日進町2-111-5 2F
sekine_nobuaki@yahoo.co.jp

関根信明がこれから引き続き取り組む課題

皆様こんにちは、関根信明でございます。日頃よりご支援ご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。市議会議員になって20年以上、さいたま市のため、市民の皆様の生活のために頑張って参りました。これからも引き続き、様々な課題に全力で取り組んで参ります。今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

安全・安心のための北区づくりとして

- JR高崎線踏切(宮原1丁目・3丁目)改良の促進
- 大成町4丁目国道17号・指扇宮ケ谷塔線交差点改良の促進
- 今羽・本郷地区芝川の浸水対策
- 埼玉新都市交通ニューシャトル各駅にトイレ設置促進
- JR宇都宮線「土呂駅」のエスカレーター設置促進
- さいたま市道オーバーレイ(舗装工事)を年次計画で整備
- 川口上尾線産業道路本郷地区及び北方面の歩道改修促進
- さいたま市道西郵便局通り 日進町3丁目以北の整備促進

将来の北区のために

- 仮称「大宮北警察署」の新設整備
- さいたま北部医療センター跡地の有効活用の促進
- 吉野原今羽線道路改良事業の促進(西側延伸)
- 鴨川前原橋改良事業(日進町2丁目～宮前地区)
- 宮原駅西口逆川水路の暗渠化(宮原部分)の促進
- 日進公民館のリニューアル促進
- JR川越線日進駅以西の複線化促進
- 三貫清水周辺(鴨川河川事業)の買収と整備促進及び山下橋の改良

川崎てるまさ
048-669-3455
048-669-3455
さいたま市北区日進町3-235
kawasakiteru3@yahoo.co.jp

川崎照正が目指す北区のまちづくり

1. 経済・雇用対策をすすめるまちづくり
●農業の地産地消ができる仕組みづくりのあるまち
●元気が出る商店街づくり、企業誘致を進めるまち
●誰もが働ける環境づくりを進めるまち

2. 災害に強いまちづくり
●災害時に、ライフラインの確保ができるまち
●自助、共助、公助のシステムがしっかりしたまち
●自治会など、地域コミュニティがしっかりしたまち

3. 全ての人にやさしいまちづくり
●お年寄りや、子育て家族にやさしいまち
●障害をもった方が元気に暮らせるやさしいまち
●年齢を重ねても健康でいられるやさしいまち

4. 住んでみたい、住み続けたいまちづくり
●利便性向上と同時に水と緑、自然と共存ができるまち
●子どもの可能性が開花する教育環境が整ったまち
●便利で安心な、生活インフラの整ったまち

5. 文化行事などを大切にするまちづくり
●地域に受け継がれている伝統文化を守り伝えるまち
●七夕、夏祭りなどを通して、地域がつながるまち
●老若男女が地域活動を通して、交流できるまち

北区陳情案件MAP

▲宮原3丁目踏切と盆栽町踏切に関する要望書をJR東日本本社担当役員に提出しました。

宮原3丁目踏切の再拡張・整備に向けて

牧原、伊藤市議、地元の皆様と陳情もし、平成28年度にコンクリート舗装・グリーンベルトが設置されましたが、中学校の通学路でもあることから、さらなる踏切道の拡張・整備に向けて活動を続けております。

土呂町中島踏切

土呂の踏切は、かつて踏切内には歩行者帯がなく、大幅に狭くなるために、車と歩行者・自転車が接触する極めて危険な踏切でした。牧原が田中孝之自治会長など皆様とJR東日本やさいたま市にお願いし、分離された歩行者帯をつけ、今は最も安全な踏切になっています。

▶踏切完成時には無事故交通安全祈願祭渡り初めに参加させていただきました。

盆栽町踏切の早期整備に向けて

地元の方より、盆栽町踏切について「踏切が斜めになっていて危ない、歩きにくい」などの陳情を頂きました。グリーンベルトの両サイドへの設置、拡張。遮断機の移動などを目指し、活動を開始しております。地元の皆様の安全安心のためにがんばります。

牧原秀樹 プロフィール

衆議院議員4期

昭和46年6月4日生まれ B型、ふたご座
麻布高、東京大学法学部卒、ジョージタウン大ロースクール卒、国際弁護士(日本・ニューヨーク州)、柔道初段。前厚生労働副大臣、元青年局長、元環境大臣政務官。現衆議院内閣委員長。落選中に東日本大震災により親や家を失った子どもたちの支援団体を設立。
好きなもの:麺類、納豆(ほぼ毎日食べてます!)、梅干し、せんべい。子ども。読書(なんでも読みます。司馬遼太郎氏など歴史小説、東野圭吾、池井戸潤、百田尚樹、原田マハの各氏など何でも。おすすめあれば教えて下さい!)、映画、旅行。スポーツ観戦。お祭り、お神輿。動物・自然(国会では絶滅危惧種ともいわれる環境専門です)。正義。
嫌いなもの:政治の不正、対案なき悪口と批判、選挙目当ての共闘や離合集散、有言不実行。戦争や暴力。貧困(撲滅議連設立メンバーです)。公的な お金の私的使い込み。
議員宿舎なし、地元さいたまから電車通勤をしている唯一の国会議員として、さいたまから日本を変える!と熱く燃えています。

牧原ひでき事務所

さいたま事務所
さいたま市中央区上落合2-1-24-5階
048-854-0808
048-858-2635

国会事務所
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館 1116号室
03-3508-7254
03-3508-3524

http://www.hmacky.net/

皆様の思いをかなえるのが私の使命です！

さいたま北部医療センター

平成31年3月1日 オープン

3月4日 診療開始

■診療科目
- 内科
- 循環器科
- 消化器内科
- 呼吸器内科
- 腎臓内科
- 小児科
- 外科
- 整形外科
- リハビリテーション科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 婦人科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 歯科口腔外科
- 麻酔科

▲2019年2月 内覧会。24時間365日の診療を行うようにお願いした小児科には特に思い入れがあります。

牧原が初当選以来一貫して取り組んできました

▶2013年6月、関根信明市議、武山広道市議、地元の皆様とともに田村厚生労働大臣に陳情し、その後プラザノース北側への移転が正式に決定いたしました。関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

▶2016年、衆議院決算行政監視委員会第三分科会において、さいたま北部医療センターについて質問。

▶2017年の起工式にも厚労副大臣として参列。これまでの困難な道のりを思い出しつつ、万感の思いを込めて挨拶致しました。

2002
厚生労働省において、健康保険法等の一部を改正する法律の附則に基づき「社会保険病院の在り方の見直しについて」を策定。

2004
与党年金制度改革協議会において「年金福祉施設等の見直しについて（合意）」を策定。

2005
独立行政法人　年金・健康保険福祉施設整理機構の成立（平成22年9月までの5年間の時限立法）

【牧原1期目当選】

独立行政法人　年金・健康保険福祉施設整理機構（RFO）の設立。（病院以外の施設については、平成22年9月30日までにすべて譲渡を完了）

2008
全ての社会保険病院（53施設）、厚生年金病院（10施設）はRFOのもとに移管。

1972年開設の大宮医師会市民病院が2月に閉鎖。3月にさいたま市民医療センター開設。

2009
厚生労働省において、RFOにおける社会保険病院及び厚生年金病院の譲渡の方針を策定し、厚生労働大臣通知を発出。（地域医療が損なわれないように十分配慮することを基本とし、厚生労働大臣において地方自治体の意見を聴取した上で譲渡対象病院を選定すること等）

牧原および地域の皆様による舛添要一厚生労働大臣への要望「社会保険大宮総合病院に関する要望書」

RFOの存続期限を平成24年9月まで2年間延長させる「独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構法の一部を改正する法律」が成立。

2010
RFOを社会保険病院等の運営を行う独立行政法人地域医療機能推進機構へ改組する「独立行政法人　年金・健康保険福祉施設整理機構法の一部を改正する法律」が成立。

2011
【牧原2期目当選】

大宮総合病院を所有する独立行政法人　年金・健康保険福祉施設整理機構から、同病院の移転・建て替えを前提に、プラザノース北側の市有地と現在の病院敷地を交換したいとの申し出があった旨、表明。田村厚生労働大臣に、移転・新築の後押しを依頼。大臣から約束を取り付ける。

2012
【牧原3期目当選】

衆議院決算行政監視委員会第三分科会において、さいたま北部医療センターについて質問。

2013
起工式

2014
【牧原4期目当選】

工事

竣工式・内覧会

2016
3月1日　オープン

2017
4日　診療開始

2018
2019

社会保険大宮総合病院
移転存続を巡る経緯

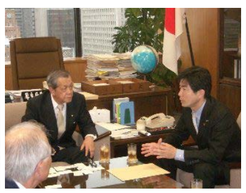
2009年1月
鈴木俊一自民党社会保障制度調査会長に要望

2009年1月
後藤茂之自民党厚生労働部会長に要望

2009年1月
大村秀章厚生労働副大臣に要望

2008年5月
尾辻秀久自民党参議院議員会長に要望

2008年5月
谷垣禎一自民党政調会長に要望



2008年5月
岸宏一厚生労働副大臣に要望

2007年2月
中川昭一自民党政調会長に要望

2006年12月
鈴木俊一自民党社会保障制度調査会長に要望

2006年12月
石崎岳自民党厚生労働部会長に要望

2006年9月
中野清厚生労働副大臣に署名簿を提出